



「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」
国内コーディネーター通信
News Letter of Anatidae National
Coordinator-Japan

東アジア・オーストラリア地域
フライウェイ・パートナーシップ
The East Asian-Australasian
Flyway Partnership (EAAFP)

No.211
2023 年
9 月号

ガンカモ類国内コーディネーター
神谷 要(公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団)
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665
Tel 0859-24-6139 / Fax 0859-24-6140
E-mail: anet@sanmedia.or.jp

●日本鳥学2023年度大会開催

今年の日本鳥学会 2023 年度大会は、金沢大学角間キャンパス・金沢市文化ホール(石川県)で開催されます。今年は定例の JOGA を開催しませんが、鳥の学校がネットワーク参加地の片野鴨池で開催されるほか、様々な発表が予定されています。ぜひ、ご参加ください。

・大会のサイト：

<https://osj2023.ornithology.jp>

・大会会場（9 月 15 日～17 日）：

金沢大学角間キャンパス
(石川県金沢市角間町)

・公開シンポジウム会場（9 月 18 日）：

金沢市文化ホール
(石川県金沢市高岡町 15 番 1 号)

・鳥の学校（9 月 15 日）：

加賀市片野鴨池観察館
(石川県加賀市片野町子 2-1)



鴨池観察館

●東アジア・オーストラリア地域フライウェイネットワーク参加地における鳥類モニタリングと課題」 報告会開催

環境省では、EAAFPの国内ネットワーク参加地で取得されたデータ解析や活用に焦点を当て、気候変動の影響の把握に寄与するモニタリングの実施方法などについて検討してきました。今回、報告書がホームページに公表されたことを受けて報告会を実施します。ネットワーク参加地の皆様にはぜひご参加いただきたく、日程と参加申し込み先をお知らせいたします。

・報告書掲載サイト：

<https://www.env.go.jp/nature/ramsar/conv/Eaafp.html>

・報告会

タイトル：国内の渡り性水鳥のモニタリング
サイトの現状と課題、及びこれまでの成果から見てきた気候変動の影響について

開催方法：オンライン開催（Webex）

開催日時：2023 年 9 月 20 日(水)

14:00～16:00

参加申込：

<http://forms.office.com/e/x3Kj69tQep>

※同封のチラシのQRコードからも申し込みができます。

2023/09/03
No.211

「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」
国内コーディネーター通信

1/2

●令和5年度環境保全功労者として環境大臣賞を受賞

令和5年度環境保全功労者等表彰者が発表され、呉地正行氏（ラムサール・ネットワーク日本理事/日本雁を保護する会会長）が、環境保全功労者として環境大臣賞を受賞しました。6月16日に環境省で表彰式が行われました。

詳細は以下をご覧ください。

https://www.env.go.jp/press/106854_00001.html

●第54回ガンカモ類の生息調査（全国一斉調査）結果（速報）

環境省より、原則として2023年1月15日（日）前後に実施された第54回ガンカモ類の生息調査の結果の速報値が発表されています。10年前に比べてハクチョウ類、ガン類、カモ類の増加が確認されています。全国的な傾向をぜひ一度ご確認ください。

https://www.env.go.jp/press/111163_00001.html



トモエガモの群れ（米子水鳥公園）

●東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP)全体版ニュースレターVol.3

東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップのガンカモ・シギチ・ツルの種群を超えた国内ネットワークの「全体版ニュースレター」を送付します。ここでは国内コーディネーター通信で提供できていなかった国際事務局の動きや、他の種群やフライウェイ全体の活動をお知らせします。

同封の全体版ニュースレターをご覧ください。

☆お願い

このニュースレターは、環境省令和5年度EAAFP事業推進業務の下、発行されています。皆様の情報・資料・イベントチラシなど50部を国内コーディネーター（米子水鳥公園：神谷）へまとめてお送りいただければ、この通信に同封して各地に配布いたします。また、ガンカモ類重要生息地ネットワークのメーリングリスト（Janet4）への参加希望者は、このニュースレターの発行者でコーディネーターの神谷までご連絡ください。

添付資料	
水鳥公園だより	No.301～302
福島潟だより	2023 夏号
東アジア・オーストラリア地域フライウェイネットワーク参加地における鳥類モニタリングと課題」報告会開催について	
EAAFP 全体版ニュースレター Vol.3	



「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」
国内コーディネーター通信
News Letter of Anatidae National
Coordinator-Japan

東アジア・オーストラリア地域
フライウェイ・パートナーシップ
The East Asian-Australasian
Flyway Partnership (EAAFP)

No.212
2023 年
11 月号

ガンカモ類国内コーディネーター
神谷 要(公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団)
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665
Tel 0859-24-6139 / Fax 0859-24-6140
E-mail: anet@sanmedia.or.jp

●「渡り性水鳥フライウェイ全国大会」開催

令和 5 年度も「渡り性水鳥フライウェイ全国大会」が開催されます。今年の開催形式はオンライン併用です。例年同様に各地の報告のほか、EAAFPの国際事務局から事務局長らが来日し、活動報告をします。

[日 程]

2023 年 12 月 8 日(金) 14:00~17:00

[開催方法]

オンライン(WebEX)・対面併用

[スケジュール]

14:00~14:10 開会挨拶

14:10~14:25 EAAFP の概要と最近の国内での取組について(環境省)

14:25~15:05 EAAFP 事務局の活動と姉妹湿地について(EAAFP 事務局、英語での発表・日本語通訳あり)

15:05~15:20 休憩

15:20~16:40 各地からの活動報告・研究紹介

16:40~16:55 意見交換

16:55~17:00 閉会挨拶

[申込方法]

オンラインでの参加を希望される方は、下記の申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/e/1HbfTci9GE>

[問い合わせ]

事務局バードライフ・インター ナショナル東京
担当 穴戸・井上

Saori.Shishido@birdlife.org

Tohki.Inoue@birdlife.org

●世界湿地の日 2024 のテーマ

毎年 2 月 2 日は世界湿地の日です。この日は、1971 年 2 月 2 日にイランのカスピ海沿岸の都市ラムサールでラムサール条約が採択された日を記念しています。

ラムサール条約常任委員会は 2024 年のテーマを、“Wetlands and human wellbeing”
「湿地と人間の幸福」と定めています。

World Wetlands Day



2023/11/30
No.212

「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」
国内コーディネーター通信

1/2

●ロシア・チャウン湾でコハクチョウに首輪標識

2021年にニュースレターで寄付の協力を呼びかけましたロシア北極圏チャウン湾でのコハクチョウへの首輪標識の結果、今年39羽に首輪・足環が装着されました。

今シーズン日本国内への飛来が予想されますので、首輪をつけたコハクチョウを観察されましたら下記のサイトに情報を提供下さい。

観察の報告フォーム

https://www.birdresearch.jp/1_katsudo/gankamo_hyosiki/kohaku_form/

＊情報は山階鳥類研究所とも共有されます。

標識コハクチョウ名簿

「標識コハクチョウ名簿プロジェクト」では、首輪・足環が着いたコハクチョウの記録を見ることが出来ます。

<https://sites.google.com/view/hakucho-meibo/>

●令和5年度野鳥の鳥インフルエンザ発生状況

今年も各地で野鳥から高病原性鳥インフルエンザが確認されています。環境省より11月27日時点での野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス陽性の確認件数が、1道5県25件が確認されています。

【現在の対応レベル】

対応レベル3（国内複数箇所発生時）

最新の情報を環境省のホームページなどで確認するようお願いします。

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

●米子水鳥公園珍鳥カレンダー

米子水鳥公園では、今年の2月に「米子水鳥公園珍鳥総選挙2023」実施し、上位12種の鳥で2024年のカレンダーを作りました。各サイトに配布しますのでご活用下さい。



☆お願い

このニュースレターは、環境省令和5年度EAAFP事業推進業務の下、ネットワーク参加地に送付しています。皆様の情報・資料・イベントチラシなど50部を国内コーディネーター(米子水鳥公園：神谷)へまとめてお送りいただければ、この通信に同封して各地に配布致します。また、ガンカモ類重要生息地ネットワークのメーリングリスト(Janet4)への参加希望者は、このニュースレターの発行者でコーディネーターの神谷までご連絡ください。

添付資料

水鳥公園だより No.303と304

彦名・水鳥ウォーク2023 チラシ

福島潟たより 2023

水鳥通信 2023年9月号

米子水鳥公園珍鳥カレンダー2024



「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」
国内コーディネーター通信
News Letter of Anatidae National
Coordinator-Japan

東アジア・オーストラリア地域
フライウェイ・パートナーシップ
The East Asian-Australasian
Flyway Partnership (EAAFP)

No.213
2023 年
12 月号

ガンカモ類国内コーディネーター
神谷 要(公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団)
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665
Tel 0859-24-6139 / Fax 0859-24-6140
E-mail: anet@sanmedia.or.jp

●「渡り性水鳥フライウェイ全国大会」開催

2023 年 12 月 8 日（金）宮城県栗原市若柳で「令和 5 年度渡り性水鳥フライウェイ全国大会」が開催されました。今年は昨年よりも対面部分が増え、例年と同様に各地の報告の他、EAAFP の国際事務局長の Jennifer George (ジェニファー・ジョージ)さんが来日し、EAAFP における協力とパートナーシップの促進について報告されました。



EAAFP 国際事務局長 Jennifer George
(ジェニファー・ジョージさん) はさま会館

また、翌日のエクスカーションでは、伊豆沼からのマガンの群れの塹立ち、自然再生した蕪栗沼の白鳥地区、蕪栗沼周辺のふゆみず田んぼを見学しました。

ふゆみず田んぼはまだ水が張られていませんでしたが、営農者の齋藤肇氏から、維持管理や営農方法、米価まで詳しくご案内いただきました。



伊豆沼からマガンの群れの塹立ちを観察



ふゆみず田んぼについて齋藤肇氏が解説

●EAAFP パンフレット配布

EAAFP を紹介するパンフレットの日本語版が完成しました。環境省より各サイトに送られます。以下にリンクがありますのでご利用ください。

2023/12/19
No.213

「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」
国内コーディネーター通信

1/2

https://www.env.go.jp/nature/ramsar/conv/eaafp/EAAFP_brochure_2023_JP.pdf

●WATARIDORI 勉強会～ハクガン特集～

日 時 2024 年 1 月 13 日（土）16 時予定

題 名 「東アジアにおけるハクガン復元計画と日本へのハクガン飛来状況」

演 者 佐場野 裕（日本雁を保護する会 ハクガン復元計画担当）

内 容 ハクガンは、かつては日本全国で普通に見られる冬の渡り鳥でしたが、明治時代中期（1890 年頃）に、突然、渡りが途絶え、ハクガンの姿は日本の空から消えてしまいました。ハクガンの渡りを取り戻すために日本雁を保護する会が取り組んでいるハクガン復元計画の内容と、最近の日本へのハクガン飛来状況、及び最新の調査結果を紹介します。

参加・視聴方法：

ZOOM もしくは Youtube ライブを予定。参加方法はガンカモ類重要生息地ネットワークのメーリングリスト Janet4 他、以下のサイトでもアナウンスされます。

<https://miyajimanuma.wixsite.com/anatidaetoolbox/post/snowgoosese webinar>

●世界湿地の日 2024 HP が開設！

世界湿地の日のホームページ(英語)が開設されています。

<https://www.worldwetlandsday.org/>

来年の世界湿地の日のテーマは「Wetlands and human Wellbeing」(湿地と人類の福祉) です。

ページの **MATERIALS** を選択するとテーマ

を解説する PPT（スライド 18 枚）やロゴマークなどがダウンロードできます。



ダウンロードしたロゴマーク

この日本語版を須川恒氏が制作されました。非営利の場合に活用できます。

https://www.dropbox.com/scl/fi/7cim3hxcgvovuxtr9lutu/WWD2024_Japanese.pptx?rlkey=is0j4sogxblrr4gog7m9d16md&dl=0

ホームページで **Event** を選択すると今年も世界湿地の日の企画を Events Map に登録できるようになっています。英語での入力になりますが、ぜひ各サイトで開催されるイベントを登録ください。

● 令和 4 年度 米子水鳥公園事業報告書

今年も米子水鳥公園事業報告書を制作しました。各サイトにお送りします。

☆お願い

このニュースレターは、環境省令和 5 年度 EAAFP 事業推進業務の下、ネットワーク参加地に送付しています。また、ガンカモ類重要生息地ネットワークのメーリングリスト(Janet4)への参加希望者は、このニュースレターの発行者でコーディネーターの神谷までご連絡ください。

添付資料
しめっち通信 Vol.8
令和 4 年度 米子水鳥公園 事業報告書

2023/12/19 No.213	「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」 国内コーディネーター通信	2/2
----------------------	--	-----

●ハンガリーでクロツルが大量死

ツルネットワークより,ハンガリーでクロツルが鳥インフルエンザで大量死していると情報をいただきました。

ホルトバージ地方では、クロツルの渡りがほぼ200,000羽のピークに達した数週間後に大量死が始まり、渡り鳥とともに南部大平原や西トランスダヌビアに広がりました。現地情報に基づく、ハンガリーで死んだツルの数は現在10,000羽から20,000羽と推定されています。

https://mme.hu/en/news/2023/11/28/avian_influenza_takes_toll_migratory_cranes

2023/12/19 No.213	「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」 国内コーディネーター通信	3/2
----------------------	--	-----

	「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」 国内コーディネーター通信 News Letter of Anatidae National Coordinator-Japan	
東アジア・オーストラリア地域 フライウェイ・パートナーシップ The East Asian-Australasian Flyway Partnership (EAAFP)	No.214 2024 年 1 月号	ガンカモ類国内コーディネーター 神谷 要(公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団) 〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665 Tel 0859-24-6139 / Fax 0859-24-6140 E-mail: anet@sanmedia.or.jp

●世界渡り鳥の日 2024

2024 年の世界渡り鳥の日は、鳥の渡りの周期的な性質に合わせて、5 月 11 日と 10 月 12 日の 2 日間とされました。

今回、世界渡り鳥の日キャンペーンで初めて、渡り鳥にとっての昆虫の重要性に焦点を当て、昆虫の個体数減少に関連する懸念をテーマとしています。

昆虫は、多くの渡り鳥にとって、繁殖期だけでなく、広範囲にわたる渡りの間も不可欠なエネルギー源であり、鳥の渡りのタイミング、期間等に、大きな影響を与えます。



世界渡り鳥の日のバナー

<https://migratorybirdday.org/>

各サイトで世界渡り鳥の日の普及にご協力をお願いします。移動性野生動物種に保全関する条約(CMS, ボン条約)、アフリカ・ユーラシア渡り性水鳥保全協定(AEWA)、Environment for the Americas, EAAFP の共同の取り組みです。

●世界湿地の日 2024 の追加情報

毎年、2 月 2 日は国連が定める世界湿地の日です。日本の環境省のホームページに日本語版の世界の湿地の日のポスターとインフォグラフィックが掲載されています。ぜひご活用ください。



※2024 年「世界湿地の日」ポスター

<https://www.env.go.jp/nature/ramsar/conv/leaflet2024/leaflet2024.html>

また、環境省が発行している公報媒体の「エコジン」でも、世界湿地の日についての記事が掲載されています。ご覧ください。

2024/01/20 No.21	「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」 国内コーディネーター通信	1/2
-----------------------------	--	------------

※エコジン「世界湿地の日」

<https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/eye/20240117.html>

●ガン類への標識のお知らせ

山階鳥類研究所、雁の里親友の会、野付エコ・ネットワークが昨年末にガン類へ標識や発信機を装着しています。発見された方は、山階鳥類研究所へご連絡ください。

- ・コクガン（野付湾：黄色足環 6 羽）

2023 年 11 月標識

- ・マガン（宮城県登米市：青首輪＋発信器 20 羽、発信器のみ 7 羽、首輪のみ 14 羽）

2023 年 12 月標識

- ・亜種ヒシクイ（宮城県登米市：黄色首輪＋発信器 5 羽）2023 年 12 月標識

また、発信機・首輪標識されたガンカモ類については、ガン・カモ・ハクチョウの国内標識 DB(データベース)に情報があります。こちらをご覧ください。

<https://miyajimanuma.wixsite.com/anatidaetoolbox/post/colormarking>

●WATARIDORI 勉強会～ハクガン特集～報告

2024 年 1 月 13 日（土）に開催されました WATARIDORI 勉強会「東アジアにおけるハクガン復元計画と日本へのハクガン飛来状況」

佐場野 裕（日本雁を保護する会 ハクガン復元計画担当）の公演内容を Youtube にて配信しています。見逃した方はぜひ、ご覧ください。

<https://www.youtube.com/@eaafpcepa8247>

☆お願い

このニュースレターは、環境省令和 5 年度 EAAFP 事業推進業務の下、ネットワーク参加地に送付しています。また、ガンカモ類重要生息地ネットワークのメーリングリスト(Janet4)への参加希望者は、このニュースレターの発行者でコーディネーターの神谷までご連絡ください。

添付資料

福島潟だより 新年号

水鳥公園だより 2月号



米子水鳥公園に飛来したサカツラガンとハイイロガン（2023 年 12 月 15 日）